

# 大阪市こどもの貧困対策推進計画を策定しました

## 大阪市子どもの生活に関する実態調査

(調査実施日:平成28年6月27日~7月14日)

### 調査対象

- 市立の小学校5年生・中学校2年生とその保護者(36,082世帯)
- 市内の認定こども園、幼稚園、保育所の全5歳児の保護者(19,694世帯)

### 調査票の回収状況

回収率 76.8%

## 見えてきた主な課題

- 世帯の経済状況が、子どもの生活や学習環境、学習理解度にも影響を与えている
- ひとり親(主に母子)や若年で親になっている世帯の経済状況の厳しさ
- 親子関係や友人関係が子どもの悩みなどに関連している など

**子育て、教育、福祉、就労などの複合的な課題解決が必要**

## 大阪市こどもの貧困対策推進計画

多岐にわたる分野が連携して、子どもの貧困対策を総合的に推進するため、6つの視点を重視して、4つの施策体系を設定し、互いに相乗効果が生まれるよう取り組みます。

計画期間  
平成30~34年度

### 重視する視点

- 1 こどもや青少年の生きる力の育成
- 2 切れ目のない支援の推進
- 3 ひとり親世帯への支援の充実
- 4 若年で親となった世帯への支援の充実
- 5 社会的養護における自立支援の充実
- 6 社会全体で取り組みを推進

### 施策体系

- 施策1** こどもや青少年の学びの支援の充実
- 施策2** 家庭生活の支援の充実
- 施策3** つながり・見守りの仕組みの充実
- 施策4** 生活基盤の確立支援の充実

## 主な取り組み

### ●大阪市こどもサポートネットの構築

学校と区役所等が連携することで、課題を抱える子どもやその世帯を適切な支援機関等につなぐなど、総合的な支援の仕組みを作ります。

### ●こども支援ネットワーク事業

地域で子どもの居場所などに取り組む団体や企業、社会福祉施設などによるネットワークづくりを行います。

### ●ひとり親家庭の自立に向けたサポート

高卒認定試験や就職に向けた資格取得などへの支援を行います。



問い合わせ▶こども青少年局経理・企画課 ☎6208-8153 FAX6202-7020

# 連載 第4回 総合区・特別区ってなんだろう?

今回は特別区と大阪府の役割分担



## 特別区と大阪府の仕事はどうなるの?

現在

大阪市

### 住民に身近な仕事

- 戸籍、住民基本台帳
- 保健所、保健センター
- 福祉(子育て支援、高齢者、障がい者、生活保護)
- 地域のまちづくり
- 幼稚園、小中学校
- ごみ処理 等

### 広域的な仕事

- 【大阪府でも行っている仕事】**
- 広域的なまちづくり
  - 港湾 ●成長産業の支援
  - 高等学校 ●大学 等

大阪府

### 広域的な仕事

- 救急医療
- 市町村への支援
- 警察
- 広域的なまちづくり
- 港湾
- 成長産業の支援
- 高等学校
- 大学 等

特別区設置後

4つの特別区

### 住民に身近な仕事

- 戸籍、住民基本台帳
- 保健所、保健センター
- 福祉(子育て支援、高齢者、障がい者、生活保護)
- 地域のまちづくり ●幼稚園、小中学校
- ごみ処理 等

より身近な特別区で地域のニーズに応じた住民サービスを実施

大阪府

### 広域的な仕事

- 救急医療 ●市町村への支援
- 警察 ●広域的なまちづくり
- 港湾 ●成長産業の支援
- 高等学校 ●大学 等

大阪全体の成長や安全・安心に関する仕事(広域的な仕事)が一元化

総合区・特別区について詳しくはこちら▶

※特別区素案の内容であり決定したものではありません。

総合区・特別区に関する問い合わせ窓口はこちら  
副首都推進局問い合わせ担当 ☎6208-8989 FAX6202-9355